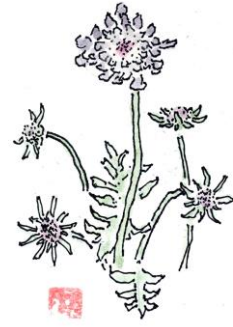


道

2023・9・13

通信 No 1749



マツムシソウ

～今日の練習曲～ 6時半～8時45分 (岡野中学) 小坂先生

せわしき流れの河 (P) 美わし春の花よ (5-10) ぶどう色のショール (5-68) 黒い目 (4-32) やなぎ (P)

～9月20日の練習曲～ 6時半～8時45分 岡野中学 小坂先生

バイカル湖のほとり (2-42) 山のロザリア (P) 広きドニエプルの嵐 (P) ロシア民謡メドレー 群青

ウクライナへの祈り ～日宇アーティスト達の饗宴！ VOL.3

中山先生のご紹介です。
本日チラシ受付にあります。

日時 2023年10月1日(日) 開演 14時(開場 13:30)

場所 藤原洋記念ホール

アクセス 日吉駅徒歩1分 慶応義塾大学 協生館2F

チケット料金 指定席 S 5800円 自由席 A5000円 当日券 6300円

※S席のみ 500円割引あります(申し込みは朝倉きみ子迄)

～合唱参加こそ平和の象徴～

※信長高富氏は「群青」「ワクワク」の作曲家・編曲家

合唱参加こそ

平和の象徴

信長 貴富



僕がうたごえ活動に関わったのはここ10年ほどで、
壮大な歴史の全体は分かりませんが、戦後からずっと脈々と続けられたことを、
すごいと思います。いまの若い世代はうたごえ運動自体あまり知らない。これから先の運動の継続やどう広げていくかが難しいところだと思えます。

75周年記念に作った「すこしずつ」という曲は、冬から春に大自然が変化していくことを歌いつつ、最後で平和への祈りが込められています。一気に世の中は変わらないうけれど、地道に歌うことで平和の心を広げていく、少しずつしか良くていけないだろうけど、続けていこうという気持ちがあるうたごえ運動のあり方にびっくりだと思いました。

現実としては少しずつ良くなるどころか、急激に悪くなっているけれど、ただ悲観ばかりはしていません。一人ひとりの心は時代の変化よりは変わっていないのでは。そこに期待しています。若い人も、戦争がいとは絶対に思っていない。みんなで合唱に参加すること自体が平和の象徴です。